

1-3.筆記用具

BまたはHBの硬さの黒鉛筆(シャープペンシル)、消しゴム、鉛筆削り(任意)

※筆記用具等の貸し出しは一切できませんのでご注意願います。

<机の上に置くもの>

上記記載の受験票、指定する写真付き公的証明書および筆記用具。これ以外のものは置くことができません。ただし、持参した時計(※)は置くことができます。

※電卓機能付き時計、携帯電話・PHS等は時計として使用することはできません。
電源を切ってカバンの中にしまってください。

※試験室によっては時計が設置されていないので試験時間の管理は受験者自身で行ってください。

※耳せんの使用はできません。

2. 試験当日のスケジュール

2-1.タイムスケジュール

平成24年度 貸金業務取扱主任者資格試験	
入室可能時間	12時00分
集合時間	12時30分
受験上の注意事項の説明	12時40分
試験開始	13時00分
退室可能時間	14時00分～14時50分
試験終了時間	15時00分

(1) 試験会場までの所要時間は、交通混雑、乗り継ぎ等で予想以上に時間がかかることがあります。十分に余裕をみてご来場ください。

(2) 12時40分(受験上の注意事項の説明)までに必ず自分の座席に着席してください。

(3) 受験票の再発行および試験地の変更が承諾された受験者は、所定の手続きが必要のため、集合時間より早めに試験会場へご来場ください。

2-2.試験前日および当日のお問合せ先

試験前日および当日のお問合せ先は受験票に記載します。

3. 注意事項

3-1.受験できない場合

次の場合は受験できません。また、**受験できない場合でも受験手数料は返還いたしません。**

(1) 試験開始から30分以上遅刻してきた場合。

※交通機関の事故など、理由のいかんを問いません。

(2) 指定する写真付き公的証明書(日本国内で発行されたものに限定する)の提示ができない場合、また、提示ができて本人確認ができない場合。

(3) 「受験票①」と「受験票②兼写真票」を不所持の場合。

※どちらか1つが欠けても受験できません。

- (4) 受験票で指定された会場以外で受験しようとする場合。
※事前に協会が承諾した場合を除きます。
- (5) 他の受験者の妨げになる等、協会が受験に不相当であると判断した場合。

3-2.試験会場におけるご注意

試験会場では次の点にご注意ください。

- (1) 貴重品は必ず身につけておいてください。
※協会は盗難・紛失等についての責任を一切負えません。
- (2) **試験会場には必ず公共の交通機関を利用してご来場ください。**
※試験会場に駐車場の用意はありません。
- (3) 試験会場への直接、または電話での問合せおよび下見は固くお断りしております。
- (4) 試験会場周辺で、試験結果を通知すると言って受験者を勧誘し金銭を取る業者や、関係団体を装って講習会等の勧誘を行う業者がいますが、協会とは一切関係がありません。

3-3.試験室におけるご注意

試験室では次の点にご注意ください。

- (1) 試験室では試験監督員等の指示に従ってください。指示に従わないとき、または不正行為等の不都合な行為があると認めたときは退場をさせ、失格となることがあります。
※試験監督員から試験終了の合図があった後に「解答欄」への記入等を行うことは不正行為となり、失格となります。
- (2) **携帯電話は、アラームの設定を解除し、必ず電源を切ってカバンの中にしまってください。マナーモード設定や時計として使用することもできません。使用した場合（着信、アラーム、振動音等、音が鳴った場合、机の上に置いていた場合も含む）は直ちに退室を命じます。**
- (3) 試験問題の内容に関する質問には一切お答えできません。
- (4) **退室可能時間に退室する場合は、手を挙げて合図をし、試験監督員が解答用紙を回収してから静かに退室してください。試験監督員が解答用紙を回収するまでは席を立たないでください。**
- (5) 解答用紙は、いかなる場合もすべて提出してください。提出しない場合は採点されません。
- (6) 試験中に一度退室すると試験が終了するまで再入室はできません。
- (7) 試験の開始および終了は試験監督員の時計を基準とします。
- (8) 試験室内は禁煙です。指定された場所以外では喫煙できません。会場によっては全面禁煙のところがありますので予めご了承ください。